

第3節

今、子育てで力を入れていること

母親は文字や数、外国語の学習より、人間関係づくりや基本的な生活習慣の形成に力を入れて、日々の子育てをしている様子である。また子どもの年齢が上がるにつれ、友だちとのかかわり、しつけ、学習面にも力を入れていることがわかる。

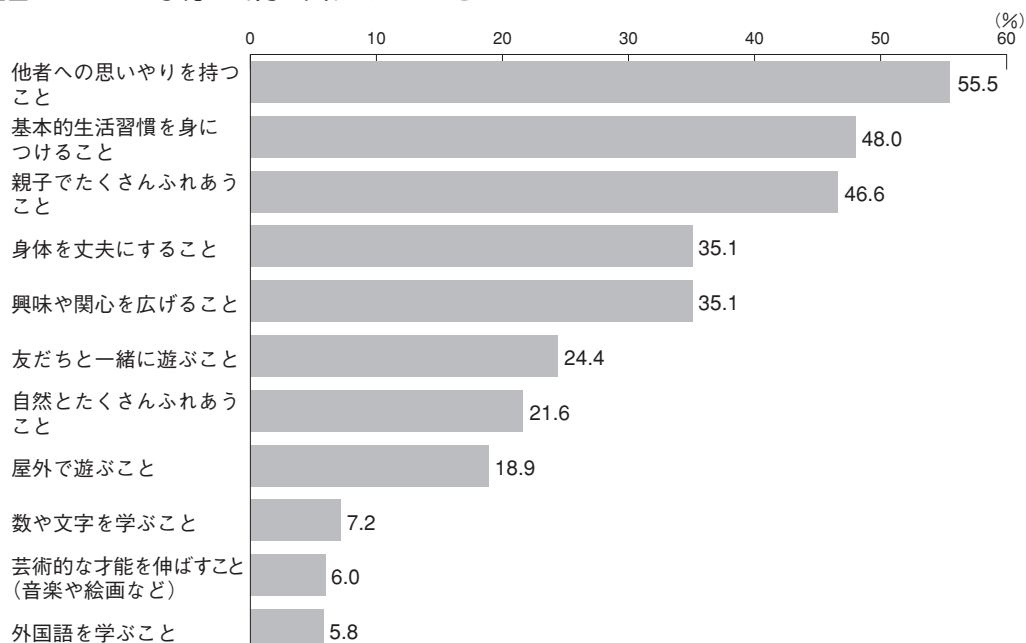
● 文字や数の学習より他者への思いやりを重視

この節では、母親は日々の子育てで、どのようなことに力を入れているのかをみてみたい。図2-3-1は「とても力を入れている」の数値をグラフにしたものである。

「とても力を入れている」と回答した比率が最も高かったのは「他者への思いやりを持つこと」

55.5%、「基本的な生活習慣を身につけること」48.0%、「親子でたくさんふれあうこと」46.6%と続く。その一方で、「数や文字を学ぶこと」「芸術的な才能を伸ばすこと（音楽や絵画など）」「外国語を学ぶこと」は10%に満たなかった。母親は、文字や数、外国語の学習より人間関係づくりや基本的な生活習慣の形成に力を入れて、日々の子育てをしている様子である。

■図2-3-1 子育てで力を入れていること（05年）



注1) 「とても力を入れている」の%。

注2) 母親の回答のみ分析。

注3) 0歳6か月～1歳5か月の乳幼児をもつ母親の回答を含む。

(サンプル数 2931人)

●子どもの性別・子どもの年齢による差

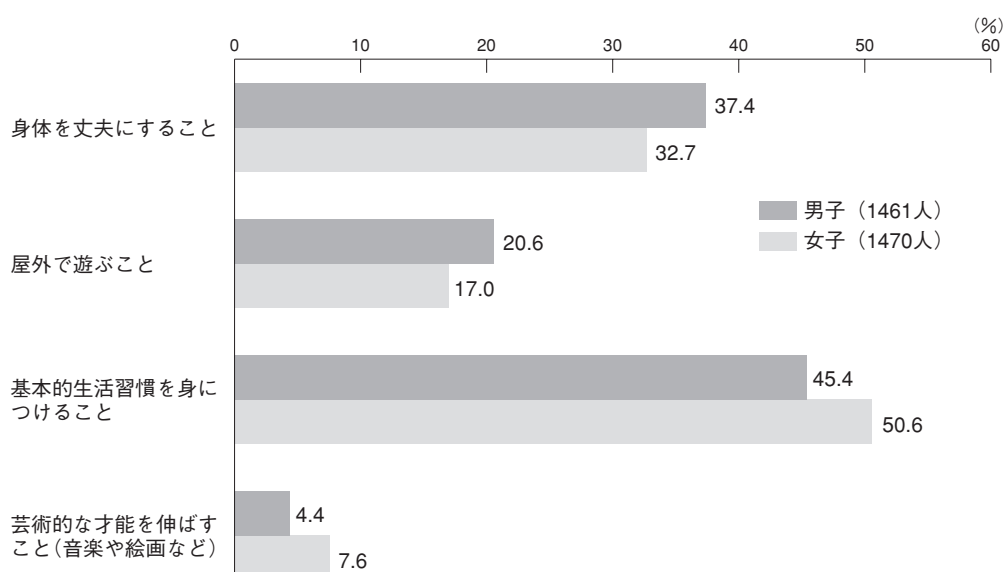
子育てで力を入れていることを子どもの性別でみてみよう。性差がみられた項目（3ポイント以上の差）のみグラフ化し、図2-3-2に示す。

女子より男子のほうが数値が高かったのは、「身体を丈夫にすること」（男子37.4%＞女子32.7%）、「屋外で遊ぶこと」（男子20.6%＞女子17.0%）で、母親は男子に対して丈夫な体づくりに力を入れている。反対に、男子

より女子の数値が高かったのは、「基本的な生活習慣を身につけること」（男子45.4%＜女子50.6%）、「芸術的な才能を伸ばすこと（音楽や絵画など）」（男子4.4%＜女子7.6%）で、母親は女子に対してしつけや芸術的な才能を伸ばすことに力を入れているようである。前述した子どもの将来に対する期待と同様に、子どもの性の違いによって、母親が力を入れていることが異なっている。

子どもの年齢が上がるにつれ、母親が子育てで力を入れていることが違ってくるのだら

■図2-3-2 子育てで力を入れていること（子どもの性別 05年）



注1) 「とても力を入れている」の%。

注2) 11項目中4項目を図示した。

注3) 母親の回答のみ分析。

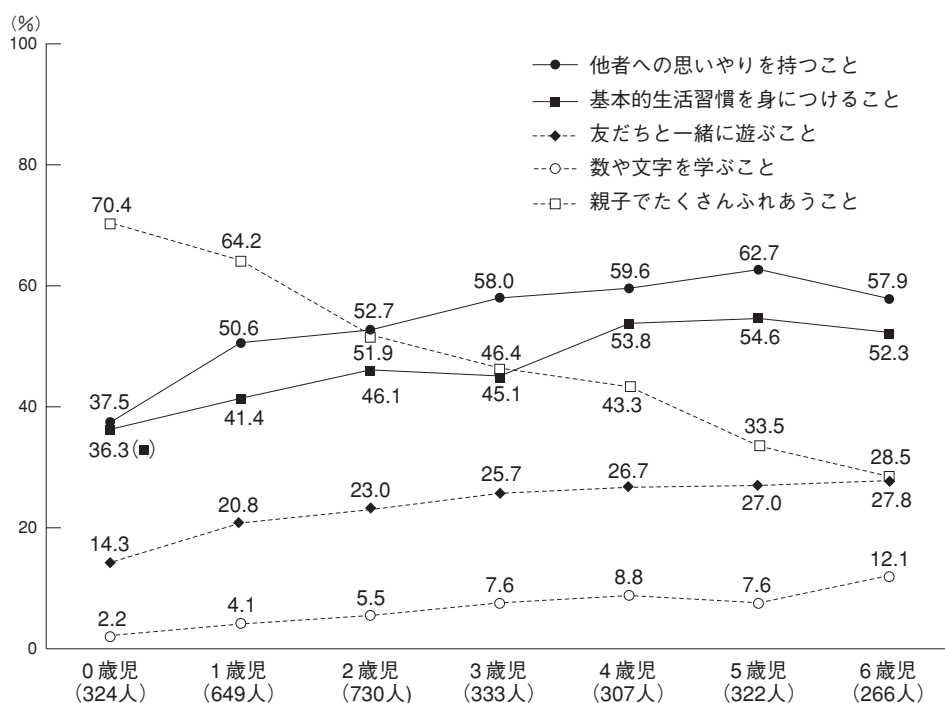
注4) 0歳6か月～1歳5か月の乳幼児をもつ母親の回答を含む。

うか。ここでは、0歳児と6歳児との間で、約10ポイント以上の差が開いている項目のみを図2-3-3に示す。

子どもの年齢が上がるにつれ、回答した比率が高くなったのは「他者への思いやりを持つこと」(0歳児37.5%<5歳児62.7% 最小値<最大値、以下同様)、「基本的生活習慣を身につけること」(0歳児36.3%<5歳児54.6%)、「友だちと一緒に遊ぶこと」(0歳児14.3%<6歳児27.8%)、「数や文字を学ぶこと」(0歳児2.2%<6歳児12.1%)である。一

方、子どもの年齢が上がるにつれ、回答した比率が低くなったのは「親子でたくさんふれあうこと」(6歳児28.5%<0歳児70.4%)である。子どもの年齢が上がるにつれて、母親が子どもの小学校入学を意識して、人間関係を親子だけではなく、友だちなどに広げて、他人といかにうまくかかわっていくのかに気を配っている様子が見えてくる。また、しつけや学習面にも力を入れて、子育てをするようになっていく様子がわかる。

■図2-3-3 子育てで力を入れていること(子どもの年齢別 05年)



注1)「とても力を入れている」の%。

注2) 11項目中5項目を图示した。

注3) 母親の回答のみ分析。

注4) 0歳6か月～1歳5か月の乳幼児をもつ母親の回答を含む。